

問題74:旧吉田邸の屋根は何という植物を使っていたでしょう。

選択肢:①竹 ②かや ③藁(わら)

解説

答えは②のかやです。

旧吉田邸の屋根はかやという植物を使っています。かやという植物で覆(おお)うことで夏の暑さを防いでいます。また、茅葺(かやぶ)き屋根は、もっとも原始てきな屋根と言われており、日本だけではなく、世界各地でも見つかっているそうです。

かやぶき屋根が暑さや寒さは防いでくれるからとても便利だと思いました。



出典: <http://machiya-ne-kagoshima.com/column/2019-12-25.html>
わたしたちの柏、旧吉田邸の写真

問題75:茅葺き屋根の始まりは縄文時代でしょうか。

選択肢:○か×か。

解説

答えは○です。

茅葺(かやぶ)き屋根の始まりは、はるか昔、縄文時代までさかのぼります。狩りをしながら洞窟(どうくつ)で暮らしていた人々が、家を作って安住をし始めた時に作った屋根が始まりとされているそうです。

かやぶき屋根が縄文時代から始まっていてびっくりしました。



出典:宿場と宿シリーズⅢ. 茅葺きの宿「茅葺き屋根の歴史」より
<https://sumika.me/contents/11332>(画像)

問題76:この写真にうつっている所は、どのような場所
でしょうか。



選択肢:①玄関 ②お客さんの玄関 ③裏庭へつながっている引き戸

解説

答えは②のお客の玄関です。

昔の家の玄関の戸は、ドアではなく引き戸でした。旧吉
田邸は、お客さんの玄関と、家の人を使う玄関が分かれて
います。

玄関には、いろいろな工夫がされていると思いました。



出典:旧吉田邸の写真、テレビ番組

問題77:この写真にうつっている所は、どのような場所
でしょうか。



選択肢:①台所 ②おてつだいの人の部屋 ③子供が遊ぶ場所

解説

答えは②のおてつだいの人の部屋です。

昔、おてつだいの人の部屋のことを女中部屋と言ってい
たそうです。その部屋は、おてつだいの人が気づくよう
に、引き戸はガラガラと、音がするようになっています。
おてつだいの人の部屋までであるとわかって、びっくりしま
した。

出典:テレビ番組、旧吉田邸の写真

問題78: 囲炉裏(いろり)は何をする所でしょうか？

選択肢: ①魔除けをする所 ②物を焼く所 ③明るくする所

解説

答えは②の物を焼く所です。

「じざいかぎ」という、物をつるす道具があって、そこに鉄鍋をかけておつゆを煮たり、煮物を作ったりしていたそうです。その囲炉裏(いろり)のまわりで、ごはんを食べたり、話をしたりしたそうです。他には、部屋を温める所でもあったといわれていました。

みなさんは、囲炉裏は、何をする所か知っていましたか。僕は、囲炉裏は部屋を温める事にも使う事に驚きました。



出典:「村の暮らし、昔と今」 1994年 監修 市川 健(たけ)夫 著 岩本 廣(ひろ)美

問題79: 土間は何をする所でしょうか？

選択肢: ①寝る所 ②物を置く所 ③物を作る所

解説

答えは③の物を作る所です。

土間とは、床が土のままの部屋のことを言うそうです。ここでは、わらでなわやわらじを作っていたそうです。土間の中には、かまどと流しがあって、そこが台所だったそうです。また、土間のかべには、わらや竹で作った物がならんでいたそうです。

土間は、土のままの場所ということに驚きました。



出典:「村の暮らし昔と今」 1994年 監修 市川 健(たけ)夫 著 岩本 廣(ひろ)美

問題80:きゅうよしだていにある木はとちゅうでおれてい
ます。それはなぜでしょう。

選択肢:①台風 ②かみなり ③じしん

解説

答えは②のかみなりです。

かみなりでおれた木は、けやきといいます。かみなりでお
れたけやきは、手入れをして木を支えています。

気になる人は、ぜひ見に行ってみてください。かみなりで、
木がおれることを初めて知り、めずらしいことが起きるな
と思いました。



出典:旧吉田邸の職員の話、旧吉田邸の写真

問題81:きゅうよしだていにあるケヤキのきのじゅれい
はどれでしょう。

選択肢:①200年 ②300年 ③ 400年

解説

答えは①の200年です。

200年前という、大昔から立っていて、わたしたちをおで
むかえてくれるような迫力(はくりょく)です。とても大き
い木です。旧吉田邸には、ソメイヨシノの桜の木もあるそ
うです。自然いっぱいのところですよ。

わたしは、この問題のおかげでケヤキの木を、いろいろ
知ることができ、大好きになりました。自然いっぱいのと
ころですよ。ぜひ行ってみてください。



出典:旧吉田邸の写真とパンフレット

問題82:床(とこ)の間とは、和風の部屋の文字が書いてある半紙を飾(かざ)る所です。では、なぜ半紙を飾るのでしょうか。

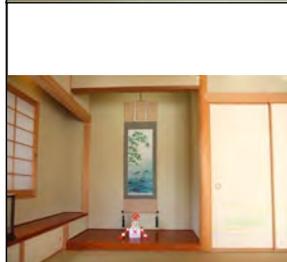
選択肢:①季節感を出すため ②おしゃれ感を出すため
③和風感を出すため

解説

答えは①の季節感を出すためです。

床の間は文字だけではなく、動物の絵や山の絵なども飾り、季節感を出します。床の間の種類(しゅるい)は「本床」「踏込床」「洞床」「釣床」「袋床」「蹴込床」があります。

私たちは、床の間の意味を知らなかったけれど、調べていくうちに深く床の間のことが分かって勉強になったので、人に伝えたいなと思いました。



出典: <https://www.fujiihouse.co.jp/business/japanese-style-room/alcove-ceiling.html>
<https://hapisumu.jp/interior-a264892/>
<https://www.kakejikudo.com/docs/album/index5.html>

問題83:床(とこ)の間に飾(かざ)る半紙は、何というでしょう。

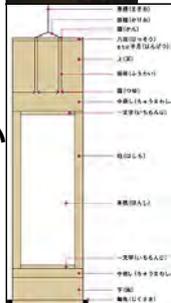
選択肢:①かけ飾 ②かけ紙 ③かけじく

解説

答えは③の「かけじく」です。

かけじくに描かれる絵にも意味があります。それは、「老人の絵・・・長寿」「家・・・家族の和」「橋や舟・・・世渡り上手になれるように」「雪景色・・・幸が降る」「滝昇鯉・・・出世鯉ともいわれる」「松鶴・・・昇格で縁起が良い」「松鯉・・・勝利で縁起が良い」「南天・・・難を転じて福と成す」このような意味があります。

かけじくに描かれる絵には、こんな意味があったんだということが分かり嬉しかったです。



出典: <https://ja.wikipedia.org/wiki/>

<p>問題84:これはりゅうどすいです。何に使う物でしょう。</p>			
<p>選択肢:①湧き水をとる道具 ②火を消火する道具 ③水をきれいにする道具</p>			
<p>解説 答えは②の火を消火する道具です。 りゅうどすいは、蛇口(じゃぐち)から水を出すのではなく、箱に水を入れて圧をかけて水を吹き出すのです。今でいうと消化器のことです。 昔の人は、自分達でものを作り、必要な時に道具を使うということがわかりました。</p>			
<p>出典:旧吉田邸より</p>			
<p>問題85:これは足踏み脱穀きです。何に使うものでしょう。</p>			
<p>選択肢:①米の皮を取る ②米を脱穀する ③米に成分をあたえる</p>			
<p>解説 答えは②の米を脱穀(だっこく)するです。 これは一粒一粒こめを稲から出す道具です。脱穀とはこくもつからさやを取る事です。 昔の道具は人の力で動かす物が多く、頭を使っているいろいろな道具を生み出してすごいなと思いました。</p>			
<p>出典:旧吉田邸より</p>			

問題86: 釘隠しは、家の中で使うものである。

選択肢: ○か×か

解説

答えは○です。

これは昔に釘(くぎ)を隠すために使われた物です。つるの形をした釘隠(くぎかく)もありますが、六葉の形をした物もあります。長押(なげし)などに打った鉄の頭を隠すための金属や木属のかざりをつけたそうです。釘隠しを見たときは、かざりつけだと思ったけれど、釘を隠すためのかざりだと知っておどろきました。



出典: 旧吉田邸より

問題87: はしごはなにでできているでしょう。

選択肢: ①木や竹 ②プラスチック ③金ぞく

解説

答えは①の「木や竹」です。

昔のはしごは木や竹でできていて、家にはいくつもの木や竹のはしごがありました。

はしごが何でできているかしくてよかったです。



出典: 旧吉田邸より

問題88: 旧吉田邸にはえている木は、次のうちのどの名前の木でしょうか。

選択肢 : ①桜 ②ケヤキ ③クヌギ

解説

答えは②のケヤキです。

この木は、かみなりにうたれて面白い形になりました。
かみなりにうたれたら、どんなにかたい木だろうと、2つに
きれるのが、すごいと思いました。



出典: 旧吉田邸

問題89: このたるの中に入っているのは何でしょうか。

選択肢 ①さとう ②お酒 ③しょうゆ

解説

答えは③のしょうゆです。

昔は今のように入れ物がなかったので、たるに入れてい
ました。

昔の道具がいっぱいあり、見たこともない道具もありまし
た。昔の人はすごいな、と思いました。



出典: www.city/kashiwa.lg.jp

問題90:襖は何の役割をするでしょう。

選択肢:①大きな空間をつくる。 ②温度を調節する。 ③物を入れる。

解説
答えは①の大きな空間を作るために作られました。
壁(かべ)ではなく取り外しができる襖を部屋の間の仕切りとして使うことで、自由に部屋の大きさが変えられることができることで作られました。
襖が大きな空間を作るために作られたことを知っておどろきました。



出典: iroha-japan.net/iroha/B03-life/01-fusuma.html

問題91:障子は日本の住宅にてきしています。それはなぜでしょう。

選択肢:①夜でも月の光が入るから ②日本の温度に適しているから ③風が入ってくるから

解説
答えは、②の日本の温度に適しているからです。
平安時代はガラスが流通していないため、障子が使われていました。
昔は窓の代わりに障子が使われていたことを聞いて、おどろきました。

出典: iroha-japan.net/iroha/B03-life/02-shoji.html

<p>問題92:しょうじは、げんざいも、和風じゅうたくにかかせないけん具として使われています。何時代から使われていたでしょう。</p>	
<p>選択肢:①江戸時代 ②平安時代 ③大正時代</p>	
<p>解説 答えは②の平安時代です。 平安時代から現在も和風じゅうたくにかかせないけん具として使われています。吸湿性断熱性(きゅうしつせいだんねつせい)が高いだけでなく、日光をやわらかくかくさんさせることで自然な明るさを作り出して、人に心地よさをあたえてくれることは、しょうじが好まれる大きな理由だと考えられます。 障子はこんなにも昔から使われていたんだな、と思いました。障子はこんなにも人にやさしくしてくれる効果があることがわかりました。</p>	
<p>出典: iroha-japan.net/iroha/B03-life/02-shoji.html</p>	